

稲美町教育委員会議事録

1 開催日時 令和6年12月26日(木) 開会 15時00分
閉会 16時32分

2 開催場所 稲美町役場303会議室

3 会議に付した事項

日程第1 諸報告

- (1) 行事・経過報告について
- (2) 12月・1月の行事予定について

日程第2 議案

議案第16号 稲美町の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評及び評価について
(令和5年度分)について

日程第3 協議

- (1) 令和6年度稲美町教育支援委員会の答申について

日程第4 その他

- (1) 11月分問題行動件数について
- (2) 令和6年度幼児期と児童期の円滑な接続推進に向けた連絡会について
- (3) スケートボードパークの設置について
- (4) はたちのつどいについて
- (5) 第276回稲美町定例会の一般質問の回答について

4 出席委員

教	育	長	北	谷	錦	也
委		員	後	藤	哲	夫
委		員	本	多	澄	子
委		員	高	田	道	夫

5 出席職員

教育政策部長	沼田弘
教育課長	奥陽一
学校教育担当課長	稲葉寛
管理担当課長	前田浩二
人権教育課長	瀧口泰広
生涯学習課長	赤松嘉彦
スポーツ担当課長	中澤秀俊

6 開 会

教育長

委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中ご出席をたまわり、誠にありがとうございます。
なお本日松田委員の方からは、体調不良ということで欠席の連絡をいただいておりますので、ご報告させていただきます。

本日の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により定足数に達しております。よって、会議が成立しておりますので、ここに開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしております。

会議の傍聴についてですが、傍聴される方はいらっしゃいません。

次は、議事録の承認です。11月の定例会議事録をお手元に配付いたしておりますが、これを承認いただけますか。

各委員

異議なし。

教育長

異議なしのお声をいただきましたので、議事録は承認されました。

次は、議事録署名委員の指名であります。議事録署名委員は、稲美町教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、教育長から指名いたします。12月分を後藤哲夫委員にお願いします。

続きまして、私から、日程第1、諸報告ですが、別紙資料の通りです。

続きまして、各課より報告をお願いします。

教育課 (報告内容省略)

人権教育課 (報告内容省略)

生涯学習課 (報告内容省略)

文化の森課 (報告内容省略)

教育長

各課の報告について、何かご意見があればお願いします。

後藤委員

2ページの12月23日と24日の部活動地域移行に関する研修会、実際に現場といいますか、中学校の先生方や生徒を対象に、今後に向けての説明会、今後の見通しとか、そういう内容なのでしょうか。

また指導者の中には、地域からの指導者の方も対象にされたのでしょうか。

生徒はどの程度の規模で参加したのでしょうか。

詳しく教えていただけますか。

教育長

参加しましたので私の方から、まず23日ですが、中学校でこれまで部活動で指導されている3名の先生方が、実践発表をしました。

参加者につきましては、平日の昼間ということで、両中学校の先生方と小学校からの参加がありました。内容的には今、実証事業で、合同部活動をやっているサッカー部の発表、その中での活動の様子とか課題とか、今後地域展開に向けての展望等の発表をしていただきました。

それからもう1つは吹奏楽部、コスモンフォニックウィンズの方に、中学生と一緒に活動し、地域行事に参加しているのですが、その様子を報告していただき、その中から、子ども達の声、あるいは地域の皆さんの声を紹介していただき、地域展開というのがもたらす良い面を紹介していただきました。

もう1人はベテランの戸田先生の発表でした。長い間、戸田先生はバレーボール部を指導されているのですが、競技の指導だけではなくて、子ども達、生徒の皆さんの人格形成をしっかりと頭に入れて、また、教師指導者自身も成長していくという、これまでの自分の取り組みを発表いただき、これを地域展開となったときに、どのように地域の指導者と一緒にやっていくのかというようなことの課題の提起をしていただきました。

時間の関係でなかなか意見交換できなかったのですが、これをもとにまた意見交換をしていきたいと思いますということで、第1回目が終わっています。

それから2日目は、実際に稲美北中学校で、今中学校のバスケットボール部に指導者として協力していただいている上原さんに講師をしていただきました。上原さんは病院にもお勤めで、リハビリなどをされているのですが、両中学校の野球部の生徒に対して、スポーツ傷害について、また、それを防ぐための、練習前、試合前の事前のストレッチとか体の使い方等の実技も踏まえながら、研修をしていただきました。そして、今実際に中学校で部活動の指導にあたっている方々を中心に参加をしていただきました。

子ども達は、今まで肩が痛くなったり、腰が痛くなったりしていた原因がわかってそれを防ぐ方法等もわかった。専門の方に指導していただくことが可能になっていくというのは、地域展開、先生方と、地域の人たちが協力していくと、こういう広がりがあるということ、実際に体験していただいた研修会になっております。

後藤委員

参加した生徒は希望者でしょうか。

教育長

今回は、この実証事業の中でサッカー部に続いて、野球部が合同部活動を始めたいという希望が挙がっていたので、野球部に声をかけさせていただいて、合同の練習をした後、今度は地域の方のアドバイスを聞く機会にさせていただきました。

後藤委員

わかりました。

高田委員。

5ページの下表です。生涯学習課の行事についての報告をしていただいたんですが、1月17日(金)にまちづくり加古の会の防災学習会が加古小学校の体育館であると、非常にいいことなのですが、加古小学校の体育館に関して、皆さん方にお伝えしておきたいことがあります。

10月26日の9時から12時まで、稲美町避難所開設運営訓練、いつも9月に加古大池で防災訓練で、大規模に消防団の人が集まって、バケツリレーをしたり、そういうことが従来行われていて、それではいけないということで、避難所をみんなで作るという、加古の自治会長会から話があって、各3人×14で40人ちょっと、町の職員の方々が20人ほど、60人から70人ぐらいで、とてもいい会だったんです。どこがいけなかったかという、プロの方が30分ぐらい、壇上からマイクを使って話をされて、しかしその話が全く聞こえなかった。大きな声ですが、マイクが割れて、何を言っておられるかわからない。

同じようなことは、その前の8月に加古のふれあい祭り、司会をする人が番号を読み上げるが、全く、番号が何番かというのが聞こえない。私だけではなくて他の人も全く聞こえなくて、取りに行く人がいないという状況でした。

イベントをすることは大事ですが、そのイベントの根幹となるマイクとマイクスピーカーが駄目だったら、本当に大事な話が聞こえないということ、私自身、身に染みみましたので、ぜひその点検をしていただけたらと思います。

教育長

各学校それぞれ行事で使われていると思いますので、放送というのは大切ですので、またその点検について確認をし、もし不具合があるようでしたら、調整をしていきたいと思います。

両方とも私も参加しておりましたが、まず防災訓練の方は、私はステージ上にいたので、しっかり聞き取れましたが、フロアの方が聞き取れないということは、マイク放送設備なんかはマイクの向き、スピーカーの向きによってもありますので、そのあたりの調整を学校行事の方ではどうかというのは確認していきたいと思います。

グラウンドの方も同様に、当日風の様子とかスピーカーの向きによってそういうことも起こりますので、運動会等支障がなかったかということも確認をしたいと思います。

本多委員

生涯学習課の18日の連合 PTA 臨時理事会で、今後の PTA 活動のあり方について話し合いが行われているのですが、PTA 会費の徴収のやり方だったり、会費の使い道だったりというのが主に話し合われていると聞いております。

今回理事会は、どのような内容だったのでしょうか。

赤松課長

内容としては、教育委員会として、PTA が今後全くなくなってしまうよりは、できれば残していただきたいという意向をメインでお話しさせていただきました。

会議の話は、事例といいますか、今の検討している話の中で、各幼稚園、小学校、中学校の話で絞っていくことの話は伺っています。加入の比率が減っていくであろうというのがあるので、例えば、今まででしたら全ての児童に、お渡しできていたものが、PTA 会費でお渡ししようと思っても、例えば50%とか30%とかなってしまったときに、その人達だけのお金で、全ての児童に提供できるのかと言いましたら、そこがちょっと難しくなってくると思いますので、そういったところは幾分絞っていかないといけないという話はおっしゃっていました。

教育長

次は日程第2、議案第16号「稲美町の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について（令和5年度分）について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

瀧口課長 （説明内容省略）

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

後藤委員

5ページのところで、1年間の評価を受けた中で、表にあるように、CやDの評価はゼロという形で、より稲美町の教育活動の中心軸になる、そういったところは、十分機能して、計画的にやれているということがここに示されているわけです。

ぜひそういう状態を継続させていただきたいなという思いで、読ませていただきました。

瀧口課長

評価調書、申し遅れましたが、令和6年度の目標と予定値の方もそれぞれ事業の方、立てさせていただいております。

来年度に向けて、この数値を目指して、事業を実施していきます。

教育長

他に、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。議案第16号は、原案のとおり承認することに異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

ご異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

次は、日程第3、協議(1)「令和6年度稲美町教育支援委員会の答申について」を事務局から説明願います。

稲葉課長 （説明内容省略）

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、協議事項を終わります。

次は、日程第4、その他(1)「11月分問題行動件数について」を事務局から説明願います。

稲葉課長 （説明内容省略）

瀧口課長 （説明内容省略）

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

後藤委員

14ページの中学校の家出をした2年生と3年生の男子2人、ご説明いただいたのかなと思うのですが、ちょっと聞き逃してしまって、深刻な内容ではないのでしょうか。

稲葉課長

家出につきましては、少しストレスを抱えて家出をしたということで報告が上がってきていて、その日のうちと、翌日には見つかったということで報告を受けております。

後藤委員

それから、同じくけんかで1年生の男子が、12名、多いということで、今の子ども達の言語環境、言葉遣いとか、そういったことがテレビを見ていても荒っぽい言葉で、激しいです。乱暴で激しくて一方的な言葉を投げかけ合う、いろんなテレビのアニメなどでも、誇張した表現でお互いにやり合います。「クソー！」とか「死ね！」とか、そういう環境の中で子どもが育っていくと、そういうのが普通なんだと思ってしまうのではないのでしょうか。

相手の気持ちも考えずに、自分の思いを一方的に言って、言い合いする中でのけんか、そんな感じを受けます。

なかなか難しいことなのですが、自分の言葉というのを大事にし、その言葉が相手にどういう思いをさせるのか、そういうことも振り返るような機会を、学校としては、作っていないといけない状況になっているのではないかという気がしております。

稲葉課長

委員の言われるように、本当にちょっとしたことでイラッとしてしまって、言うてしまうというようなことが原因であるという報告を受けておるところです。言葉につきましては、日常生活の中の学級経営とか授業とか、そういった中で、時期を見てきちんと適切に指導をしていただいていると思うのですが、本当にこれは続けていくしかないと思います。そちらについては引き続き、学校の方にも依頼をしていきたいと考えております。

教育長

まさに後藤委員が言われた通りでして、この12名の延べ人数になります。

数名の子が、指導しても同じことを繰り返すということで、その子への指導だけではなくて周りの子ども達も含めて、それぞれ関係性、特に言葉、コミュニケーション、そういう関係性について、学級の中で、あるいは教科の中で、あるいは元気に部活動にも参加してくれていますので、部活動指導の中で、指導を繰り返し続けていかなければいけないということは、校長会等でも確認をしています。また校長会や生徒指導担当者会の中で、今日出たご意見については再度確認をさせてもらいたいと思います。

次は、その他(2)「令和6年度幼児期と児童期の円滑な接続推進に向けた連絡会」及び(3)「スケートボードパークの設置について」を事務局から説明願います。

稲葉課長 (説明内容省略)

中澤課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

次は、その他(4)「はたちのつどいについて」及び(5)「第276回稲美町定例会の一般質問の回答について」を事務局から説明願います。

沼田部長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

それでは、これで本日の会議を閉会といたします。

本日が令和6年の委員会、最終の定例会となりました。

また次回は新年令和7年1月23日の15時を予定しております。

令和7年も、どうぞよろしく願いいたします。

本日は大変お疲れ様でした。ありがとうございました。